

4
2024



初島中学校卒業式



泉小中学校卒業式



◆今月の主な内容◆

- 令和6年度施政方針・予算の概要 …… 2
- 副市長・教育長 就任あいさつ
- 新村前教育長退任あいさつ…………… 10

広報 **At**  **mi** あたま

広報あたま No.806 令和6年4月10日発行

 熱海市ホームページ
<https://www.city.atami.lg.jp>

1. 伊豆山被災地域の復旧・復興の加速

昨年、3月に国による新設伊豆山砂防堰堤が完成、8月に県の行政代執行による不安定土砂の撤去が完了したことから、9月1日に災害対策基本法第63条に基づく警戒区域を解除しました。そして、旧警戒区域内の重要な生活道路である市道岸谷2号線の工事に令和6年1月着工しました。市政の最重要課題である伊豆山被災地域の復旧・復興に向けた事業が本格的に始まり、これら事業をさらに加速していきます。

復興まちづくり計画の推進

- ◇復興推進事業(4億898万6千円)
- ◇(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備
(2億3,265万円)(令和6~7年度)

「伊豆山復興基本計画」、「伊豆山復興まちづくり計画」に基づき、道路・河川整備の推進、「被災宅地復旧事業補助金制度」の活用促進など早期の実現に向け着実に事業を推進し、地域コミュニティの活動拠点および各種防災資機材の備蓄施設として、(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備を行います。



逢初川沿い市道再整備

- ◇逢初川沿い等市道再整備に伴う経費(3億2,638万8千円)
- 伊豆山神社線取付道路改良工事
- 岸谷本線道路改良工事 外

逢初川流域の復旧・復興に向けて、静岡県が進める逢初川改修事業と連携しながら、被災地の中核となる市道再整備を進めます。



市道伊豆山神社線

被災者生活再建支援の継続

- ◇家賃・転居・住宅再建利子・被災家屋等解体に係る各支援
(1億268万9千円)
- ◇伊豆山ささえ逢いセンターによる継続支援
(476万4千円)

生活再建に向けた各支援を継続し、伊豆山ささえ逢いセンターによる見守りや相談支援を引き続き行いながら、伊豆山の地域交流の拠点を活用した地域づくりを地域の皆さんとともに進めます。



災害廃棄物の処理

- ◇災害廃棄物撤去等業務(3,474万9千円)
- 公費解体業務

所有者の意向を第一に、公費による解体を進めます。また、関連する災害廃棄物などについても、処理が滞ることのないよう行っていきます。



家屋解体

令和6年度 施政方針・予算の概要

「伊豆山被災地域の復旧・復興を最優先としつつ 熱海躍進に向けて再始動」

昨年度は、伊豆山土石流災害からの復旧・復興とコロナ禍などからの力強い経済再生を重要テーマに掲げ、取り組んできました。令和6年度も引き続き、伊豆山被災地域の復旧・復興を最優先としつつ、「熱海2030ビジョン」の下、熱海躍進に向けて再始動を図るべく施策を展開していくための、本年度予算と主な事業を紹介します。

問い合わせ 秘書室 ☎0557(86)6062・財政室 ☎0557(86)6113
(施政方針全文は市ホームページ ⑩1015137 予算については ⑩1015211をご覧ください)

伊豆山土石流災害復旧・復興に関する令和5年度の主な取り組み

- 令和5年3月 国による新設「伊豆山砂防堰堤」完成
- 4月 生活再建支援策等説明会
- 6月 伊豆山復興事業に関する説明会
岸谷本線配水管(水道)布設替工事
低圧本管(ガス)布設替工事
- 7月 伊豆山土石流災害犠牲者 追悼式
- 8月 県の行政代執行による源頭部不安定土砂撤去工事完了
堀坂4号線配水管(水道)布設替工事
ガス本管布設替工事
逢初橋付近大型ブロック撤去
岸谷本線道路修繕工事(河川開口部修繕)
- 9月 災害対策基本法第63条に基づく警戒区域解除
- 10月 逢初川流域復旧復興事業にかかる地区別説明会①・②
第1回 伊豆山復興まちづくり推進懇話会
- 11月 逢初川流域復旧復興事業にかかる地区別説明会③・④・⑤
- 12月 逢初川流域復旧復興事業にかかる地区別説明会⑥・⑦
- 令和6年1月 逢初川流域復旧復興事業にかかる町内会別説明会
(①浜町内地区、②岸谷町内地区、③仲道町内地区)
市道岸谷2号線道路整備工事着工
逢初川流域復旧復興事業にかかる現場説明会①・②
- 3月 第2回 伊豆山復興まちづくり推進懇話会



逢初川流域復旧復興事業にかかる地区別説明会



市道岸谷2号線道路整備工事着工



逢初川流域復旧復興事業にかかる現場説明会

■コロナ禍・物価高騰からの経済再生

- ◇花火大会追加開催補助(1,100万円)
- ◇旧網代小利活用ふるさと創生事業(2,522万1千円)
- ◇人手不足課題解決事業補助(88万円)

誘客が期待できる花火大会の開催を拡大しつつ、街の魅力をさらに磨き上げるとともに、市内事業所の人手不足解消に向けた就労促進事業などに取り組んでいきます。



旧網代小学校

②教育・福祉の充実

■感染症等対策の継続・充実

- ◇带状疱疹ワクチン接種に対する助成(150万円)
- ◇新型コロナウイルスワクチン接種事業(4,345万9千円)

各種予防接種を継続して実施するほか、新たに実施する带状疱疹に対するワクチン接種費用の一部、定期接種となる新型コロナウイルスワクチン接種費用の一部を助成します。



新型コロナウイルスワクチン

■学校施設などの整備・更新

- ◇学校施設の修繕
 - 多賀小外壁等改修(1億9,030万円)
 - 第一小体育館照明LED化(1,607万1千円)
 - 多賀中体育館照明LED化(1,423万4千円) 外
- ◇放課後児童クラブ施設の整備など

- 桃山小放課後児童クラブ改修および備品購入(2,100万円)
- 多賀っ子クラブトイレ改修(500万円)

築後30年を経過する学校施設などが多数を占める中で、施設機能の回復と予防修繕の徹底が図れるよう、施設保全計画を見直します。



多賀中学校体育館

■教育・保育に対する保護者負担の軽減

- ◇小中学校等給食食材費負担軽減経費(1,093万1千円)

物価高騰に伴う給食食料費の急激な上昇に対応するため、給食の質を維持するとともに、保護者負担の軽減を図るため支援します。



■物価高騰対策給付等の着実な実施

- ◇低所得世帯等支援追加給付事業(国)(R5補正)
(1億3,581万5千円)

- 住民税均等割のみ課税世帯給付、低所得の子育て世帯給付
- ◇子育て世帯への臨時特別給付事業(市)(R5補正)(4,587万4千円)
- 低所得の子育て世帯給付(国)対象外子育て世帯支援給付

国の経済支援策となる低所得世帯等に対する給付金等の迅速な支給による必要な支援を継続します。



2. 熱海躍進に向けて再始動

コロナ禍による行動制限がなくなり、また、伊豆山被災地域の河川および道路工事にも着手し復旧・復興が着実に歩み始めたことから、令和6年度は、四期目の所信表明で掲げた「熱海2030ビジョン(*)」の「観光・経済の活性化」「教育・福祉の充実」「仕事・くらしの変革」を目指し、再始動する年とします。

*熱海2030ビジョン

人口減少が続く状況下でも、経済の持続的発展と豊かな市民の暮らしを実現する温泉観光地の全国モデルを熱海から作っていくことを目指したもの

①地域経済の更なる活性化

■観光基本計画推進体制の整備

- ◇宿泊税導入準備経費(1億2,791万1千円)
 - 賦課徴収システム構築業務委託
 - 宿泊税システム整備費補助
 - 制度周知用ポスター作製等経費

持続的な熱海観光の推進、地域経済の活性化のため安定した財源確保を目的に、用途を観光振興に限定した法定外目的税として「宿泊税」を導入し、観光交流客の満足度の高い施策を展開していきます。



熱海サンビーチ

■ビジネス利用等の推進

- ◇ビジネス誘客プラットフォーム構築およびプロモーションの多角化(2,100万円)
- ◇平日需要喚起、全国大会等開催誘致(450万円)
- ◇ワーケーション等プロモーション推進事業等補助(2,000万円)

株式会社JTBとの間に締結した「交流人口及び関係人口の拡大の推進に関する包括連携協定」に基づき、ビジネスシーンでの利用を促進していきます。



ワーケーション(イメージ)

■インバウンド誘客の強化ならびに受入環境の整備

- ◇インバウンドプロモーションの再始動
 - インバウンドプロモーション業務 外(1,500万円)
- ◇受入環境の強化、観光インフラの整備
 - ユニバーサルツーリズム対応研修経費(100万円)
 - 宿泊施設等の高付加価値化事業(2,378万8千円)
 - 観光施設就労促進事業(440万円)
 - Wi-Fi整備・翻訳機器導入等補助(390万円)
 - 糸川・初川遊歩道街路修景整備(1億200万円)

海外の観光展への出張や旅行会社へのセールス活動、静岡県観光協会をはじめ広域連携組織との協力により誘客に取り組んでいきます。



熱海駅前商店街

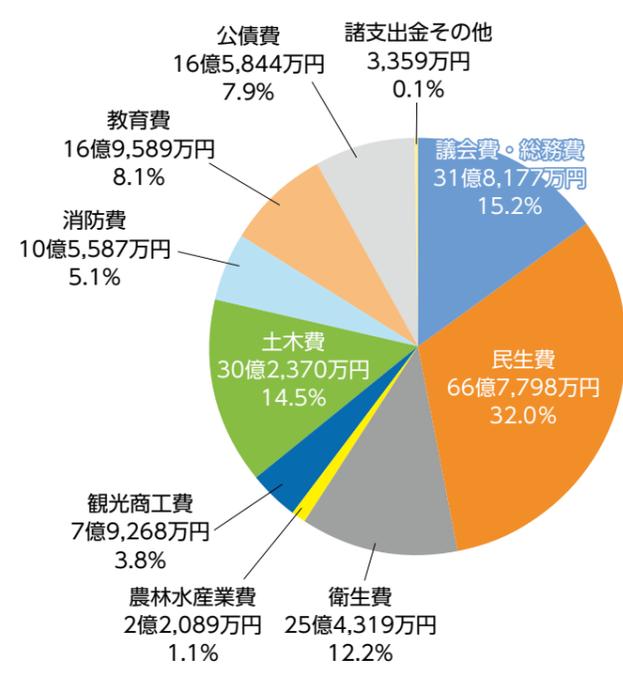
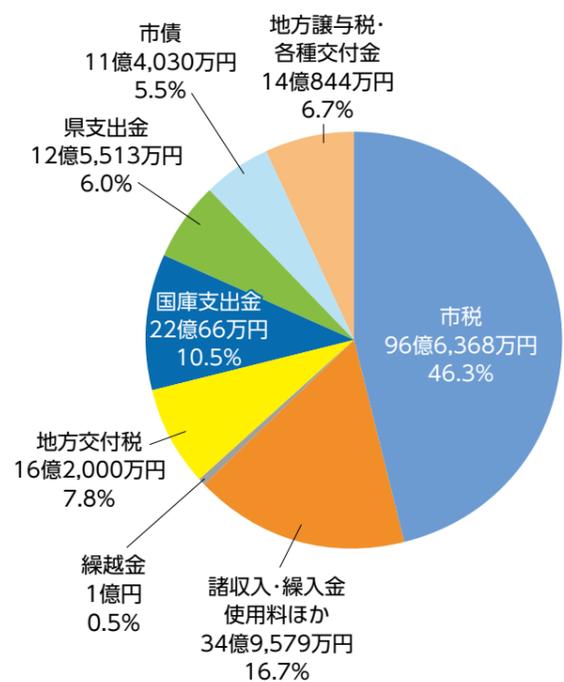
一般会計
予算規模

208億8,400万円
(令和5年度から6億4,300万円 3.2%の増額)

歳入

【一般会計 構成比率】

歳出



歳入ポイント

歳入の根幹である市税は、市民税以外の税目で見込み、前年度予算と比べ2.8%増加の約96.6億円となりました。
また、市の貯金である財政調整基金を取り崩し、一般会計に繰り入れる財政調整基金繰入金は19.4%減少の約13.7億円となりました。

歳出ポイント

(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センター建設費などの増加により、前年度予算と比べ総務費が9.5%増加の約30億円となりました。また、消防設備の更新に係る費用などの増加により、消防費が21.4%増加の約10.6億円となりました。
一方で、下水道事業会計への繰出金の減少などにより、土木費が5.2%減少の約30.2億円となりました。

特別会計 予算 113億5,820万円
(前年度比4.9%減)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
国民健康保険事業特別会計	49億1,320万円	△ 5.8
介護保険事業特別会計	54億3,110万円	△ 5.8
後期高齢者医療事業特別会計	10億1,390万円	10.5

公営企業 会計予算 85億1,022万円
(前年度比6.8%増)

会計名	予算額	対前年度伸率(%)
水道事業会計	42億9,751万円	17.0
下水道事業会計	33億6,304万円	△ 6.3
温泉事業会計	7億4,426万円	5.4
初島漁業集落排水事業会計	1億541万円	皆増

(注) 表中の△印はマイナスを表します。
※初島漁業集落排水事業会計は、令和6年度より公営企業会計に移行しました

③仕事・くらしの变革

■地域コミュニティ活動への支援

◇住民自治の再構築
地区連合町内会事務局業務委託(252万円)
地域コミュニティ活動推進事業補助金(200万円)
地域づくり交付金(450万円)
人口減少や高齢化の進展により、町内会役員の担い手不足や会員の減少が著しく進行していく中、各地区町内会が主体的な活動を継続していけるよう支援します。



町内会長連合会定例会

■環境リスクの低減

◇脱炭素ロードマップの策定(1,150万円)
◇省エネ・畜エネ機器等導入支援
ZEH等推進補助(350万円)
創エネ・畜エネ機器導入補助(250万円)
省エネ診断補助(20万円)
ゼロカーボンシティという目標達成のため、より具体的な「脱炭素ロードマップ」を策定し、地球温暖化防止対策に向けた取り組みをより一層推進します。



■市民インフラ整備

◇ごみ処理の広域化実現可能性調査(210万9千円)
◇霊柩自動車の更新(90万8千円)
◇移動図書館車両の更新(1,988万9千円)
ごみ処理広域化の検討を含め、新清掃工場建設に向けた準備を進めるとともに、現有施設の維持保全、廃棄物処理の安定運営に努めます。また、霊柩自動車は10月から同乗人数を2人から4人にし、ブックバスは移動図書館として地域で人が集える空間を実現していきます。



現在のブックバス

■市民・観光客の安全・安心の確保

◇屈折はしご付消防自動車購入(1億5,950万円)
◇第7分団消防ポンプ自動車購入(2,187万円)
◇初島漁港機能強化事業(9,468万2千円)
◇県および伊東市との共催総合防災訓練の実施(2,018万2千円)
甚大なる被害を生じた伊豆山土石流災害および本年1月1日に発生した能登半島地震を教訓として、市民や関係機関などと連携を図りながら、引き続き地域防災力の向上と充実強化に努めます。



■公共施設予約等手続きのDX

◇公民館施設等オンライン予約およびキャッシュレス決済システム導入(314万8千円)
各種業務の電子申請サービスなどの行政手続のオンライン化に引き続き取り組むとともに、オープンデータ化の推進や公開型GISの活用など、行政情報の公開の拡充に取り組みます。



65歳以上

介護保険料が変わります

問い合わせ 介護保険室 ☎0557(86)6281 ①1000689

算定された基準額をもとに、一人一人の収入や世帯の住民税課税状況によって所得段階別に保険料を決定します。令和6年度から令和8年度の保険料については、国の制度見直しに伴い、本市の保険料を次のとおり決定しました。

【改定要点】

- ①保険料標準段階の変更 国の保険料標準段階の見直しに伴い12段階⇒13段階
- ②低所得者の保険料負担軽減強化 国の標準乗率引き下げ(第1段階から第3段階が該当)
- ③高所得者の保険料負担増加 国の標準乗率引き上げ(第10段階以上が該当)
保険料引き上げ分を低所得者の保険料引き下げ分に充当

【改定後保険料一覧】

税区分	所得段階	保険料年額	対象者
本人市民税非課税	第1段階	19,100円	生活保護受給者の人、 老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の人 世帯全員が市民税非課税で前年合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の人
	第2段階	32,500円	世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超え、120万円以下の人
	第3段階	46,000円	世帯全員が市民税非課税で第1段階または第2段階以外の人
	第4段階	60,400円	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税が非課税で前年の合計所得金額と課税年金収入が80万円以下の人
	第5段階 (基準額)	67,200円	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は非課税で上記の人以外の人
本人市民税課税	第6段階	80,600円	本人の前年合計所得金額が
	第7段階	87,300円	
	第8段階	100,800円	
	第9段階	114,200円	
	第10段階	127,600円	
	第11段階	141,100円	
	第12段階	154,500円	
	第13段階	161,200円	

65歳以上の人の介護保険料の納め方

年金が年額18万円以上の方は、年金の支払い(年6回)の際、年金から差し引きをする「特別徴収」となります。年金が年額18万円未満の方は納付書で納める「普通徴収」となります。
保険料を納めないでいると、利用者負担が引き上げられるなどの措置が取られる場合があります。やむを得ない理由で保険料を納められない場合は、早めに介護保険室に相談してください。

令和6年4月から後期高齢者医療制度の保険料率が改定されます

問い合わせ 保険年金室(後期高齢) ☎0557(86)6257 ①1000682

後期高齢者医療制度では、保険料の伸びを現役世代の支援金の伸びに合わせて見直し、また出産育児一時金の費用を後期高齢者も支えていく仕組みを導入するため、令和6・7年度保険料率が次のとおり改定されました。

なお、一部の被保険者には、激変緩和措置(※1※2)が講じられます。

令和6・7年度の保険料率

区分	令和6・7年	令和4・5年
所得割率	9.49%(※1)	8.29%
均等割額	47,000円	42,500円
限度額	80万円(※2)	66万円

◆年間保険料の計算方法(限度額80万円(※2))

「所得割額(前年の総所得金額等－基礎控除額43万円)×9.49%(※1)」+「均等割額47,000円」
(100円未満切り捨て)

◆激変緩和措置

※1 令和5年の基礎控除後の総所得金額等が58万円を超えない人に対して課する令和6年度の所得割率は、8.80%とする

※2 令和6年度の賦課限度額は、次の人については73万円
・昭和24年3月31日以前に生まれた人
・令和7年3月31日以前に「高齢者の医療の確保に関する法律第50条第2号」の認定(障害認定)を受け、被保険者の資格を有している人
ただし、昭和24年4月1日から昭和25年3月31日までに生まれた人で75歳に達した後に、当該認定を受けた広域連合の区域内に住所を有しなくなった人を除く

均等割額の軽減対象が拡大されます

区分	令和6年度	令和5年度
5割軽減	43万円+29.5万円×被保険者数	43万円+29万円×被保険者数
2割軽減	43万円+54.5万円×被保険者数	43万円+53.5万円×被保険者数

図書館からのお知らせ

新着図書を紹介

- 『そして誰かがいなくなる』
F/シモ 下村 敦史/著 出版/中央公論新社
- 『二度と忘れない！イラストで覚える大人の教養ことば』
814/サイ 齋藤 孝/著 出版/ワニブックス
- 『世界のふしぎな木の実図鑑』
471.1/コバ 小林 智洋・山東 智紀/著 出版/創元社
- 『おすしがあるひたびにでた』
E/タ 田中 達也/作 出版/白泉社

企画展示

●「郷土を知ろう～泉・伊豆山～」
泉・伊豆山地区について紹介します。
期限：6月16日(日)まで

特集コーナー

- 「大人も楽しめる児童書特集」4階特集
期限：7月19日(金)まで
- 「紫式部特集」3階特集
期限：6月27日(木)まで

イベント

●おはなし会
日時：5月18日(土)
午後2時30分～3時
場所：多賀文庫(熱海市下多賀901-1)
※7月まで多賀文庫で開催します！

問い合わせ 熱海市立図書館 ☎0557(86)6591

図書館
ホームページ ▶



図書館公式X ▶



ミニミニ手話講座 vol.1

手話は、「目で見て理解する言葉」です。手の形、位置、動きに加えて、表情や全身を用いて表します。日本語や英語などの音声言語とは異なる文法や単語があり、独自の体系を持つ視覚言語とされています。

手話を知ることは、耳が聞こえない人の理解にもつながります。今月からこの「ミニミニ手話講座」で皆さんに興味を持ってもらえるような手話を紹介していきます。

【手話単語】「ありがとう(ありがとうございます)」

左手甲に右手の小指側を直角に乗せて、その右手を上げながら頭を下げます。



感謝の気持ちを表情に出せるといいですね♪

問い合わせ 障がい福祉室 ☎0557(86)6347

就任のあいさつ

市議会2月定例会で同意を得て、4月より副市長に吉徳氏、教育長に水野氏が就任しました。



よしとくみつお
副市長 吉徳光男

副市長に吉徳氏

4月より副市長に就任した吉徳光男と申します。これまで財務省で公共事業の予算編成に長く従事し、東日本大震災の発災後は災害復旧事業予算の確保などに携わりました。これまで培った行政官としての経験を生かしながら、住んでいて本当に良かった、来て楽しかったと思える熱海を齊藤市長の下、市民の皆様とともに作り上げていけるよう努力してまいります。市民の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



みずのひでし
教育長 水野秀司

教育長に水野氏

4月より教育長に就任いたしました水野秀司と申します。本市の未来を担う子どもたちのため、また市民の皆様の生涯学習のために尽力させていただけることを幸甚と思っております。これから新村前教育長の実績を基盤として、さらに大きく広げていけるよう誠心誠意努めてまいります。どうぞ皆様のお力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

新村前教育長お疲れ様でした

任期満了により令和6年3月31日をもって、新村氏が教育長を退任されました。新村氏は、平成30年4月1日に教育長に就任。退任までの6年間、教育者としての優れた見識と、豊富な経験を基に、本市の学校教育、生涯学習の発展、そして文化の振興など、さまざまな教育行政の課題にご尽力されました。

退任のあいさつ

行政機関、教育関係者はもとより、保護者や地域の皆様の多くの支えにより、教育の質の向上、教育環境の整備に、教育長という立場で携わることができましたこと大変光栄であり、貴重な経験でございました。これまで教育行政へのご理解とご協力を賜りましたすべての皆様へ心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



にいむら しいげあき
前教育長 新村茂昭氏

お知らせ

5月5日(こどもの日)から11日までは「こどもまんなか児童福祉週間」
静岡県健康福祉部こども未来課 ☎054(221)3546

子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えるために、全国各地で啓発事業や行事を行う期間です。子どもたちの未来のためにできることを考えてみませんか。

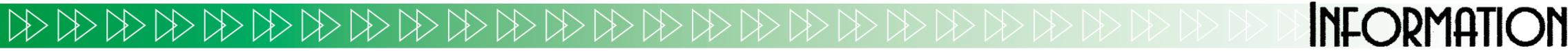
住宅・店舗リフォーム工事の助成金交付
熱海商工会議所 ☎0557(81)9251

市内の施工業者を利用して、住宅・店舗などをリフォーム工事する場合に助成金を交付します。助成対象者は市税などに未納のないことが条件です。(先着順)
対象工事: 市内に不動産登記されている住宅・店舗・事務所などを所有する人が行うリフォーム工事。または市内に店舗・事務所などを賃借する人が賃貸人の承諾を得て行うリフォーム工事。※申請は1軒につき1回限り、令和7年1月末までに工事を完了すること
助成内容: 消費税を除く10万円以上のリフォーム工事費。ただし、申請前に着工した工事は対象外で、一部対象とならないものもあり。
助成金額: 消費税を除く工事費の10%(限度額10万円)
申込開始: 4月22日(月)午前10時
※予算終了まで受付(予算の残額は事前にお問い合わせ下さい)



「わたしの避難計画」をつくろう。

詳細はホームページをご覧ください。
危機管理室 ☎0557(86)6298 ID1015225



带状疱疹予防接種費用助成
健康づくり室 ☎0557(86)6293 ID1015179

带状疱疹の発症予防および重症化予防を目的として带状疱疹予防接種費用の一部助成を行います。
対象者: 50歳以上の熱海市民
助成額: 1回あたり4,000円
助成回数: ①生ワクチン1回 ②不活化ワクチン2回
その他: ①または②のどちらかを選択(助成は1度限り)
※助成を希望する人は健康づくり課窓口または市ホームページから事前に申請が必要です

毎年5月は消費者月間です!
市民協働推進室 ☎0557(86)6191 ID1004214

消費者・事業者・行政が一体となり消費者問題に関する啓発・教育などの事業を実施しています。今年のテーマは「デジタル時代に求められる消費者力とは」です。デジタル化やAIなどの技術が急速に進展する現代社会で、消費者を取り巻く取引やサービスの変化により、利便性が増す一方、新たな消費者被害も発生しています。このような現状を踏まえ、一人一人がデジタルサービスの仕組みや情報の収集・発信力などのアップデートを続けていくとともに、「気付く・断る・相談する」という基礎的な力を引き続き高めていくことが求められています。この機会に自身の消費生活を見直しましょう。

児童扶養手当額の変更
子育て支援室 ☎0557(86)6352 ID1000968

児童扶養手当は物価スライド制を導入しており、令和6年4月分(5月支給分)から手当額が以下のとおり変わりました。

令和6年4月分から	
【本体額】	
全部支給	45,500円
一部支給	45,490円～10,740円
【第2子加算額】	
全部支給	10,750円
一部支給	10,740円～5,380円
【第3子以降加算額】	
全部支給	6,450円
一部支給	6,440円～3,230円

膝痛・腰痛を楽にする教室(腰編)
長寿支援室 ☎0557(86)6337 ID1004190

腰の疾患による痛みを和らげるために、理学療法士から身体の正しい動かし方やセルフケアの方法を学ぶ教室を開催します。

日: 5月1日・8日・15日
22日・29日、11月13日(いずれも水曜)
時間: 初回午前9時45分～11時
場所: 福祉センター3階
対象者: 65歳以上の市民で腰の疾患による痛みが原因で動きに制限がかかっている人(脊柱管狭窄症、腰椎圧迫骨折など)
定員: 15名(多数の場合は抽選)
参加費: 1,000円(6回分)
申込期限: 4月24日(水)
申込方法: 窓口・電話

マリンホール定期教室第1期参加者募集
南熱海マリンホール ☎0557(68)4778

ヨガ、卓球、体操教室など、さまざまな教室を開催しています。第1期の参加者を随時募集していますので、ぜひ参加してください。
申込方法: 電話、窓口または申込フォーム
※詳細はお問い合わせいただくかホームページをご確認ください
南熱海マリンホール ホームページ
申込フォーム

熱海市の情報などを配信している『熱海市メールマガジン・熱海市LINE』の登録をお願いします。広報あたみの放送内容や防災情報など受け取る情報をカテゴリーから選べます。



INFORMATION

課税世帯生活支援給付金(住民税均等割のみ)
生活保護室 ☎0557(86)6333 ID1013079

物価高騰の影響を大きく受ける低所得世帯(令和5年度住民税均等割のみ課税世帯)を支援するため、給付金(10万円)を支給します。なお、18歳以下の子どもがいる世帯へは、子ども1人あたり5万円を追加で支給します。
対象世帯: 基準日(令和5年12月1日)時点で熱海市に住民登録があり、下記①または②に該当する世帯
①世帯全員が、令和5年度分の住民税均等割のみ課税の世帯
②令和5年度分の住民税が住民税均等割のみ課税の人と住民税非課税の人のみで構成される世帯
※手続きなど詳細は、市ホームページをご確認いただくか、☎0557(86)6332、6333までお問い合わせください

司法書士による権利擁護相談会
社会福祉協議会 ☎0557(86)6339

司法書士による成年後見制度や相続、遺言などに関し無料相談会を開催します。(予約優先)
日時: 5月7日(火)
午後1時30分～4時30分
場所: 福祉センター2階
定数: 6組(先着順、1組30分)

自動車税(種別割)の納期限
熱海財務事務所 ☎0557(82)9061

自動車税(種別割)の納期限は5月31日(金)です。詳細は、5月上旬に送付される「自動車税(種別割)納税通知書」の裏面または県ホームページをご覧ください。

子ども・家庭110番
子育て支援室 ☎0557(86)6351 ID1004142

お子さんや子育てに関する悩みを一緒に考えます。内容についての秘密は固く守り、匿名での電話相談を受け付けます。下記の電話番号へおかけください。
相談連絡先: 子ども・家庭110番 ☎055(924)4152
相談時間: 平日午前9時～午後8時、土日午前9時～午後5時(祝日、年末年始は休み)

大阪・関西万博ボランティア募集 観光推進室 ☎0557(86)6194

大阪・関西万博に向けて、万博会場での案内補助やまちなかでの万博情報の案内などを行っていただくボランティアを募集中です。
申込期限: 4月30日(火)
問合せ先: 大阪・関西万博ボランティアコールセンター ☎0570(036)035



はかりの定期検査 産業振興室 ☎0557(86)6204 ID1005386

定期検査が2年に1度実施されます。事業所において取引や証明に使用する「はかり」が、適正に計量されているかなどを検査します。取引や証明に「はかり」を使用している場合は、計量法で検査が義務付けられているので必ず検査(有料)を受けて下さい。

検査期日	検査時間	検査場所
5月13日(月)	午後1時～3時	泉小中学校
5月14日(火)	午前10時～午後4時	長浜海浜公園
5月15日(水)	午前10時～午後4時	静岡県熱海総合庁舎
5月16日(木)	午前10時～午後4時	静岡県熱海総合庁舎
5月17日(金)	午前10時～11時	初島漁業協同組合
5月20日(月)	午後1時～4時	静岡県熱海総合庁舎
5月21日(火)	午前10時～正午	静岡県熱海総合庁舎

【検査対象となるはかり(例)】
・商店や工場などで取引に使用するはかり
・薬局などで薬剤調合用に使用するはかり
・荷物運送業などで荷物の料金を決めるために使用するはかりなど
※受験者には、静岡県計量協会から検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知書(はがき)」が送られます。通知がなくても検査が必要なはかりをお持ちの方は、検査会場へはかりを持参することで検査を受けることができます

統計情報		2月末の人口	2月のごみ量
人口	人口	33,713人	可燃ごみ 約1,351ト
	男	15,328人	その他 約296ト
	女	18,385人	合計 約1,647ト
		世帯数	対前年比
		20,781世帯	109.2%
		人口前月比	
		78人減	
		2月のごみ量	
		人口1人1日排出量	
		熱海市 約1,684kg	
		全国 約890kg	
		全国は令和3年度平均データ	

姫の沢公園花まつり

2024年 4月20日(土)～5月6日(月・祝)

つつじ こいのぼりまつり

入園無料
駐車場無料

約60,000株のつつじと約150匹のこいのぼり!

いずっぱこミニ電車

5月3日(金・祝) ¥100/1回

時間: ①午前10時～正午
②午後1時～午後4時

場所: スポーツ広場



スポーツ広場 無料開放

5月3日(金・祝)・4日(土)・5日(日)

開放時間: 各日午前10時～午後4時

無料貸出
遊具もあるよ!!



軽食屋台・駅弁販売

時間: 午前10時～午後4時
土・日・祝日限定で
ピンクのたい焼き売ってるよ!

ピンクの たい焼き



つつじ・こいのぼりワークショップ

4月20日(土)・21日(日)・27日(土)・
28日(日)・29日(月・祝)

詳しくは姫の沢公園ホームページ
をご覧ください。

他にも楽しい
イベント開催!



ステージイベント

場所: ビジターセンター

5月3日 (金・祝)	午前11時～ 午後1時～	泉太鼓保存会 AeS Dance School
5月4日 (土)	午前11時～ 午後1時～	長澤ピアノ教室 糸川ベンチャーズ
5月5日 (日)	午前11時～ 午後1時30分～	ジーバーズ 熱海囃子笛伶会



不用なこいのぼりを
姫の沢公園にください!

提供していただいたこいのぼりを来年以降の
姫の沢公園「つつじ・こいのぼりまつり」
で設置します。

姫の沢公園

会議室レンタル受付中!

多目的会議室

ビジターセンター
2階にあります

24人程度を収容できる多目的スペース!



利用料金

午前9時～午後5時 **¥200** /1時間

※市民または市内宿泊施設利用者の料金です
(冷暖房を利用する場合の利用料金は1.5倍になります)

展示イベント、会議やワーケーションなど さまざまな用途で利用できます。



利用手続きについて

- ①利用月を基準に、その4カ月前の月の1日から予約を受け付けています。予めビジターセンターに電話などで空き状況を確認してください。
- ②公園ホームページの問い合わせフォームより、必要事項を記入し申請してください。会議室が空いていれば、当日でも、1人でも利用できます。ぜひ、気軽に問い合わせください。

お問い合わせ

姫の沢公園 ビジターセンター

TEL: 0557(83)5301
FAX: 0557(85)2974

静岡県熱海市伊豆山字姫の沢1164-1
受付時間: 午前8時30分～午後5時30分(年末年始を除く)



納期のお知らせ

4月30日(火)

- 固定資産税・都市計画税 第1期(全期前納)
【納税室】 ☎0557(86)6164
- 介護保険料 第1期
【介護保険室】 ☎0557(86)6284

納付には、便利な口座振替をご利用ください。

メールマガジン・市公式LINE登録お願いします!

パソコンやスマートフォンなどで登録すると、広報あたま放送内容や各種情報を素早くお届けします。配信内容はどちらも同じです。登録時に受信内容を選択でき、登録後の変更もできます。

詳細は、右記二次元コードから市ホームページをご覧ください。

広報室 ☎0557(86)6070 **ID1001522** (市ホームページ)

